

小学生の夏休み自由研究作品

朝倉市教育長賞

私の雲 観察日記



立石小学校 6年1組
堀内 百花ちゃん

きっかけ 天気を決める要因の1つに雲が関係していることをテレビで知りました。夏休みの間、雲を観察して、天気を予測できるようになれば、学校に傘を持っていくか、長ぐつをはいていくか迷わなくていいと思いました。また、朝倉市は水害もあったので、大雨になると分かれば、いち早く準備をして、自分や家族の命を守れると考えました。



調べ方と頑張ったところ ・図書館で雲に関する本を借りました。
・毎日午前10時の雲を見て、これからどうなるかを予想し午後2時に天気を確かめました。

感想 雲の種類を学んで予測できるようになりました。雨がふると予想した日には、洗たくものを取りこんで母さんに感謝されました。

朝倉自然の会長賞

なつのいろみつけ



大福小学校 1年1組
萩 采子さん

きっかけ 学校で、あさがおの色水を作りました。とっても綺麗だったから、夏に咲く植物でも色水が作れるのか知りくなりました。おじいちゃんのお汁ジュースは、お湯で色が出るから、水とお湯のどっちが色がよく出るかも気になりました。

調べ方と工夫 たくさんの公園や野原、おじいちゃんの家に行き夏に咲いている11種類の植物をあつめ、いろいろな水の温度で色を出しました。

感想 お湯、冷たい水、水道水の温度によって色の濃さがどう変わるのかを綺麗に見やすくまとめました。普通の水道水よりも冷たい水、お湯のほうがよく色が出るのがわかりました。



フィールド隊賞

泥水はろ過で綺麗になるのか

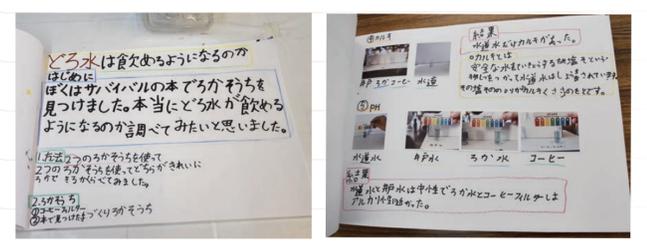


朝倉東小学校 4年1組
堀 晴にさん

きっかけ 私はサバイバルの本でろ過装置を見つけました。本当に泥水が飲めるようになるのか不思議に思い調べてみたいと思いました。

実験の仕方と工夫したところ 小石、じゃり、布、木炭といった材料を入れる順番を工夫してろ過装置を作りました。そうすることで、水の透明度が全く違いました。結果を予想しながらいろんな方法を試せるのが自由研究の良い所だと思いました。

感想 泥水が、本当に飲めそうなくらい綺麗になりました。今度は雨水をろ過して飲んでみたいです。このろ過装置は災害やサバイバル時等に役立つと思いました。



光陽高校生、温泉水トマトの栽培に奮闘中!

01

誇りを持って、地域貢献! 地元の資源活用に取り組む高校



朝倉光陽高等学校農食科学類型 2年生
環境に優しく、地域の特徴を活かした生物資源や郷土の生活資源の活用方法について学び、地域活性化に貢献する活動をしています。



02

汲みたて、原鶴温泉!

昨今の肥料の高騰を受け、地元の資源「温泉水」を活用して農産物を作れないかとひらめきました。原鶴温泉は、弱アルカリ性で硫黄が含まれているため、肥料の代わりにするはず! 温泉水の割合を 0%、20%、40%、60%、80%、100%の6通りで水やりを行い、どのトマトが甘くなるのかを調べました。



03

温泉トマトの結果は...

つるひめちゃん
「温泉水でトマトを栽培することができたよ! 温泉水の濃度が、60%のときが一番おいしくできたんだ。」
矢野先生

つるひめちゃん
「すごい! 食べてみたいな。」

つるひめちゃん
「温泉水が肥料代わりになることがわかったから、次はたくさん作ることができるか研究中だよ。」
矢野先生

つるひめちゃん
「そうなんだ。じゃあ、みんなで食べることもできるかもしれないね!」



朝倉市環境アクション協議会長賞

廃油石けん作りにチャレンジ~どれくらい汚れが落ちるだろうか



三奈木小学校 5年1組
難波 華澄さん

きっかけ 昔は曾祖母が廃油石けんを手作りしたものを使っていたようですが、今では買って使っています。そこで、廃油を取って置いてもらい、石けん作りにチャレンジしました。

頑張ったところ 実際に作る工程を調べていくと、廃油に混ぜる薬品で苛性ソーダもしくは、オルトケイ酸ナトリウムが必要だとわかりました。どちらも皮膚や眼に触れないよう注意する必要がありますが、特に苛性ソーダは医薬用外劇物で、より人体にとって危険だと知りました。

結果 廃油石鹸は、固まるまで10日ほどかかりました。出来上がった石けんと中性洗剤で、ケチャップやソース等の汚れをみ洗いしたところ、中性洗剤よりも廃油石けんのほうが汚れが薄くなりました。

まとめ 廃油石けん作りはとても大変でしたが、出来上がったものを手にすると大変だったことも忘れられるくらいうれしかったです。実際に洗濯するときは廃油石けんを汚れた部分につけ置きした後、中性洗剤で洗濯することで汚れが綺麗に落ちます。資源を大切に、生活排水を汚さないように、ぜひ皆さんにも作って使ってみてほしいです。



みんな自由研究を頑張っていてすごいね! 今回、かべ新聞に掲載した自由研究の詳細内容をHPにのせているよ。見てみてね!



朝倉生物研究会会長賞

カタツムリの秘密



立石小学校 2年1組
柴山 華奈さん

きっかけ カタツムリは家の周りによくいて、エサが野菜なので育てやすいと思ったので研究をすることにしました。

工夫したところ カタツムリはどんなものを食べるかなと思いキャベツやニンジン、ナスやピーマン等を並べて、どこに行き食べるのかを見ました。また、どれくらい体が伸びるかも気になったので、割りばしの上を歩かせて体が伸びるところを観察しました。

結果 2匹のカタツムリをたくさんの野菜に順番に乗せた結果、キャベツとニンジンがよく食べられていました。また、食べたものの色に似ているうちをしました。気温は 25℃あたりがよく動いて、ご飯を食べていました。それと、2匹のカタツムリは性格が違うということと、動くときに足がうねうねしながら進むことを発見しました。

感想 カタツムリを指に乗せたときに体の下をなみなみさせながら、歩いていると初めて知りました。今度は卵を産ませてみたいです。

